

Smart City TOYAMA

コンパクトシティで“進化”したまちが、
スマートシティで“深化”する。

真の
価値

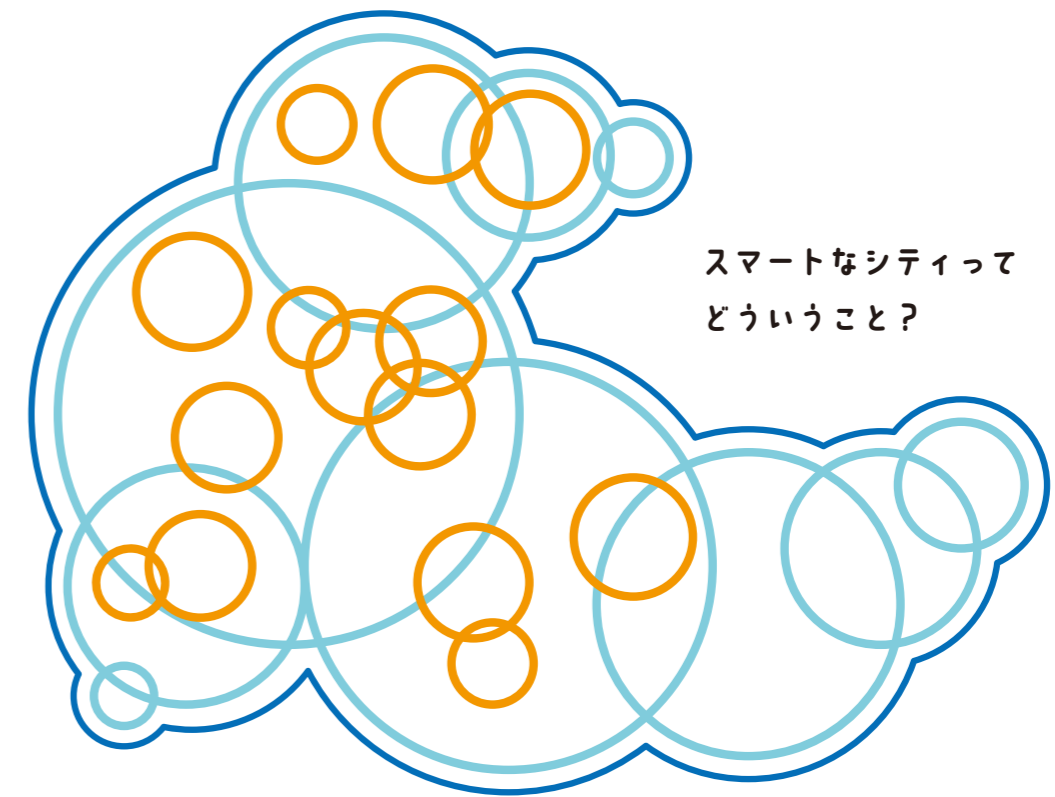
デジタルの力で地域の“真価”を引き出し、
まち全体に“新価”が生まれる。

新しい
価値

みんなでスマートシティに取り組むことで、
まちをより良くし、
市民の生活をより豊かにする。

富山市はそんな未来を目指します。

富山市スマートシティ推進課
〒930-8510 富山県富山市新桜町 7-38
TEL : 076-443-2006
E-mail : smartcity-01@city.toyama.lg.jp



スマートなシティって
どういうこと？

HAND BOOK

富山市スマートシティ推進ビジョン ハンドブック

まちの「しんか」

できる、ひろがる、デジタル

コンパクトシティで“進化”したまちが、スマートシティで“深化”する。

デジタルの力で地域の“真価”を引き出し、まち全体に“新価”が生まれる。

みんなでスマートシティに取り組むことで、まちをより良くし、市民の生活をより豊かにする。

富山市はそんな未来を目指します。

“みんな”で取り組むスマートシティ。それが Smart City TQYAMA。

スマートシティで“目指す未来”を市民の皆さまと一緒に考え、その意見をもとに、

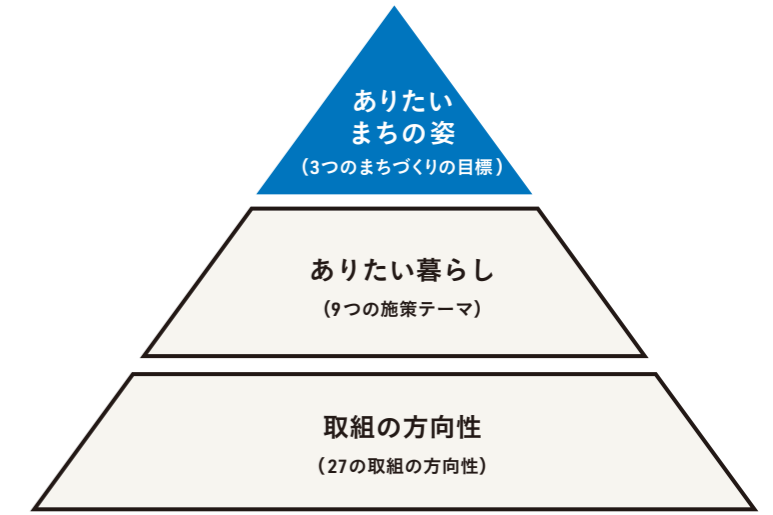
「ありたいまちの姿（3つのまちづくりの目標）」

「ありたい暮らし（9つの施策テーマ）」

「取組の方向性（27の取組の方向性）」

としてとりまとめました。

“デジタル”を使うことで“できる”ことが増え、それがまちに“ひろがる”ことで暮らしが豊かに。“まちの「しんか」”を“みんなのビジョン”で。



Smart City TQYAMA の全体像

スマートシティとやまとは？

3つの“ありたいまちの姿”
9つの“ありたい暮らし”
27の“取組の方向性”

“ありたいまちの姿”とは、スマートシティで実現したい「3つのまちづくりの目標」です。“ありたい暮らし”とは、その目標を達成するために市民が実現したい暮らしであり、「9つの施策テーマ」です。さらにその暮らしを実現するための“取組の方向性”を「27の取組の方向性」としています。

27の取組の方向性→P.3～

ありたい
まちの姿

01



誰一人取り残されることなく
便利で安心して暮らせるまち

ありたい暮らし（施策テーマ）

- ① 便利な暮らし
- ② 安心・安全で健康な暮らし

ありたい
まちの姿

02



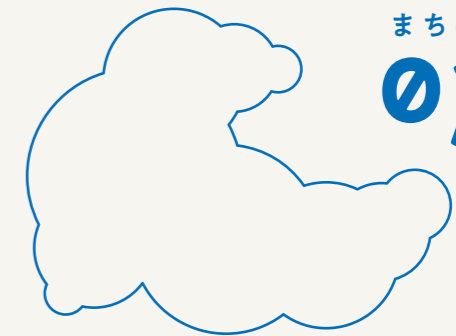
地域の宝を未来へつなぐ
地域づくり・人づくりのまち

ありたい暮らし（施策テーマ）

- ③ 誇れるものがある暮らし
- ④ 心が豊かでワクワクできる暮らし
- ⑤ 子どもの笑顔があふれる暮らし
- ⑥ 若い世代の活気に満ちた暮らし

ありたい
まちの姿

03



互いの地域を尊重し支えあう
一体感のある持続可能なまち

ありたい暮らし（施策テーマ）

- ⑦ 人と人のつながりがある暮らし
- ⑧ 地域の魅力を分かちあい支えあえる暮らし
- ⑨ 産学官民の共創が生まれる暮らし

01 誰一人取り残されることなく 便利で安心して暮らせるまち

優先して取り組む
重点領域

02

中山間地域をはじめとする郊外部においても、子どもからお年寄りまでのすべての世代が不安や不便を感じることなく安心して暮らせるまちを目指します。

便利な暮らし

01



車がなくても
移動できる

車を持っていない人や子ども、高齢者などの運転できない人も公共交通機関や多様な交通手段を活用し、目的地に移動できるようになっている。

安心・安全で健康な暮らし

04



どこでも医療・
介護・健康サービスが
受けられる

遠くまで移動しなくとも、自宅や近隣の公共施設等で医療・介護・健康サービスが受けられるようになっている。

誇れるものがある暮らし

07



伝統や文化が
大切に継承されている

まちの文化財や伝統工芸品、祭りなどの伝統・文化が地域の宝として住民にとっての誇りとなり、住民の手によって大切に守られ、継承されている。

02 地域の宝を未来へつなぐ 地域づくり・人づくりのまち

優先して取り組む
重点領域

15

地域生活拠点が地域特性に応じて機能性や魅力を高めることで、その周辺に暮らす人々も誇りと豊かさを感じられるまちを目指します。

心が豊かでワクワクできる暮らし

10



個性や長所が
尊重されている

他人と違うことが否定されることなく、多様性として受け入れられ、個性や長所として尊重されることで、市民一人ひとりがいきいきと生活できている。

子どもの笑顔があふれる暮らし

13



子どもの多様な学び・
交流・体験の場がある

地域の宝である子どもたちに対し、学校だけでなく、地域コミュニティや家庭も主体となって多様な学び・交流・体験の機会が提供され、地域全体で子どもの成長を見守る環境がつけられている。

若い世代の活気に満ちた暮らし

16



仕事が魅力的で
働き方も多様である

若者が働きたいと思える魅力的な仕事が生まれ、若者の価値観やライフスタイルに合った多様な働き方が浸透することで、若者が定着し、地域が活性化している。

便利な暮らし

02



どこでも必要な
モノ・コト・情報を
入手できる

遠くまで移動しなくとも、自宅や近隣の公共施設等で買い物やサービス利用、行政手続きなどができるようになっている。

安心・安全で健康な暮らし

05



事故や犯罪が
なく治安が良い

事故や犯罪を未然に防ぐための見守り体制を整えるとともに、平時から顔が分かり助け合える関係性が構築されている。

誇れるものがある暮らし

08



美しく
豊かな自然が
維持されている

森や里山、海、河川などの美しい自然が地域の宝として住民にとっての誇りとなり、住民の手によって自然景観や自然の恵みが大切に維持されている。

心が豊かでワクワクできる暮らし

11



外出したくなる
個性的・魅力的な
場がある

都市部や郊外部などエリアを問わず、全市域内に個性的・魅力的な空間やイベント、コミュニティなどが数多く生まれ、世代を問わず外出することが楽しんでいる。

子どもの笑顔があふれる暮らし

14



学校に行くのが
楽しみになる

地域の宝である子どもたちが学習への抵抗感やいじめ等に悩むことなく、日々学校に行くことが楽しみになっている。

若い世代の活気に満ちた暮らし

17



挑戦者が
応援してもらえる

若者が起業や企業の新規事業、地域社会の課題解決などに失敗を恐れず挑戦できる環境があり、それを応援する人が数多く生まれ、地域が活性化している。

便利な暮らし

03



どこでも
仕事や勉強ができる

時間や場所に縛られることなく、やりたい仕事や学びたいことが自由に選択できるようになっている。

安心・安全で健康な暮らし

06



雪や災害・感染症に
対する備えができています

災害発生時の自助・共助・公助の役割が明確になっているとともに、必要な情報が必要な人に迅速に届き、適切な対処ができるようになっている。

誇れるものがある暮らし

09



地域の魅力が
発信できている

住民一人ひとりが「地域の広報担当」として、自らが暮らす地域の魅力に気づき、それを地域の宝として誇りをもって外部に発信できている。

心が豊かでワクワクできる暮らし

12



芸術文化・
スポーツに親しんでいる

芸術文化施設およびスポーツ施設が広く開放され、より使いやすくなることで、世代を問わず気軽に芸術文化・スポーツに親しむことができている。

子どもの笑顔があふれる暮らし

15

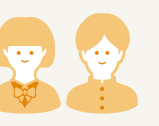


地域ぐるみで
子育てがサポート
されている

地域の宝である子どもたちを地域ぐるみで守り、育む環境があるだけでなく、若者が安心して子育てできるよう、親に対しても発達段階に応じた切れ目のないサポートが行われている。

若い世代の活気に満ちた暮らし

18



若い世代の
意見が尊重される

次世代を担う若者が、地域の宝として尊重され、意見を出しやすくなるとともに、社会経済活動にも積極的に参加するようになり、地域が活性化している。

03 互いの地域を尊重し支えあう 一体感のある持続可能なまち

優先して取り組む
重点領域

25

環境問題への対応、防災など、未来志向と地域連携が不可欠な取組を実現し、全市的な一体感を醸成することで、次世代に託すことができる持続可能なまちを目指します。

人と人のつながりがある暮らし

19



困りごとを 気軽に相談できる

困りごとを相談したい人と、その相談を受けられる人がつながり、市民が地域の枠組みを越えて困りごとを気軽に相談できるようになっている。

地域の魅力を分かちあい支えあえる暮らし

22



つくる人と 食べる(つかう)人が つながっている

農林水産業が魅力ある産業として活性化するとともに、生産者と消費者がつながることで、環境価値や社会的価値が可視化され、地産地消が進んでいる。

産学官民の共創が生まれる暮らし

25



未来への学びと 対話の機会がある

不確実性が高く、変化の激しい時代において、求められる知識・ノウハウを学ぶ機会や人的ネットワークを拡大する機会が充実している。

人と人のつながりがある暮らし

20



助けあい 支えあいの輪が広がる

お年寄りや障がい者などの手助けを必要としている人と手助けができる人がつながり、市民が地域の枠組みを越えて助けあい支えあえるようになっている。

地域の魅力を分かちあい支えあえる暮らし

23



地域の魅力が 新たな交流を生んでいる

観光が魅力ある産業として活性化するとともに、地域と地域がつながることで、マイクロツーリズムなどの新たな観光・地域間交流が進んでいる。

産学官民の共創が生まれる暮らし

26



新たな ビジネスが生まれている

ビジネス実証・実装のための機会が充実しているとともに、多様な主体による未来志向の共創が進んでいる。

人と人のつながりがある暮らし

21



安心して 参加できる コミュニティがある

個人の興味や関心、相性などに応じて人と人がつながり、市民が地域の枠組みを越えて安心して参加できるコミュニティが生まれている。

地域の魅力を分かちあい支えあえる暮らし

24



あらゆる活動に 次世代への配慮がある

環境負荷が可視化されて意思決定の基準として活用されるなど、あらゆる経済社会活動において次世代への配慮がなされている。

産学官民の共創が生まれる暮らし

27



市民が主体的に まちづくりに参画している

まちの姿や課題が可視化され、市民がまちづくりに対する関心を高めるとともに、まちづくりに関われる機会が増えている。

実際にこんな活動をはじめています

Smart City TQYAMAについて、
すでに行われている取組の一部を紹介します。

02 どこでも必要なモノ・コト・情報を入手できる

Toyama Smart City Square

市役所窓口の混雑情報や河川の水位情報など、市が保有するデータを一元化・可視化することで、市民の皆さまの生活に役立つ情報を提供しています。



Toyama Smart City Square WEBサイト▶



スマホ買物支援事業

中山間地域をはじめとする買物が不便な地域のお年寄りを対象に、ネットスーパーを利用するためのスマホ教室を開催し、デジタル格差の解消と買物支援を同時に行っています。



05 事故や犯罪がなく治安が良い

子どもを見守る地域連携事業

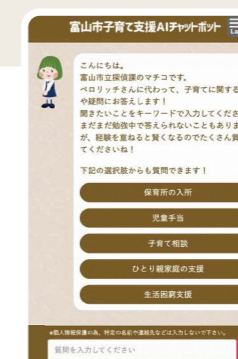
小学生の子どもたちに貸与したGPSセンサーで登下校路の実態を“見える化”し、その分析結果を小学校やPTA等と共有して地域の見守り活動に役立てています。



15 地域ぐるみで子育てがサポートされている

子育て支援AIチャットボット

AIが24時間365日、子育てに関するお問い合わせに回答するサービスを導入することで、子育て中のお父さん、お母さんを支援しています。



市の子育て支援WEB「育さぼとやま」の右のアイコン、もしくはLINE公式アカウント「富山市子育て支援LINE」に友だち登録でご利用いただけます。



育さぼとやま WEBサイト▶



27 市民が主体的にまちづくりに参画している

市民共創の拠点スケッチラボ

多様な人々の交流や共創を新たなビジネスやまちづくりにつなげる施設で、デジタル技術やデータを使い、市民が自ら身近な困りごとを解決するイベントも行われています。



Sketch Lab スケッチラボ WEBサイト▶

